

# SDGs宣言書









当組合は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当組合の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2023年11月22日

宣言者

日立中央ガス協業組合  
代表理事 志賀 俊郎

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
安全・安心なサービス	重要なライフラインとして暮らしを支える「ガス」にかかわる事業者として、品質・安全マネジメントの徹底により、安全で安心なサービスを提供し、レジリエントな社会の実現に貢献します。	 産業と技術革新の基盤をつくろう  住み続けられるまちづくりを
地域社会への貢献	「子ども食堂」等の福祉・支援活動への寄付・寄贈や地域と連携した災害時支援体制の構築により、地域社会に貢献し、「誰一人取り残さない社会」の実現を目指します。	 貧困をなくそう  飢餓をゼロに
働きやすい職場づくり	あらゆる差別・ハラスメントを禁止して、労働安全衛生の整備、健康経営を推進し、従業員一人ひとりが健康に安心して働くことができる職場づくりを行います。	 すべての人に健康と福祉を  ジェンダー平等を実現しよう  働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。